

滋賀大学生協 彦根キャンパス 七夕まつり



[組合員交流]

取り組み概要

日時：7/5(金) 16:00~21:00
場所：滋賀大学彦根キャンパス
生協前広場
参加者数や組合員の反応：300~400人程
度の組合員・地域の方が参加

概要：生協前の広場のステージなどを利用し、学内他団体の発表・生協学生委員会Cielの企画を行った。また、地域の方々に出店してもらったり、学生委員が子ども向けに射的などの出店をしたりした。

学内団体も、
地域も、
みんな

POINT.1

学内団体も、大学も一緒に



コロナ禍によって数年中止となっていた企画を5年ぶりに復活させました！前回の開催から5年もの間があるために、当時七夕まつりを運営していたメンバーは既に卒業。引継ぎがほとんどされていない中での企画・運営となりました。

引継ぎが基本的でない中、学生委員会が持つノウハウでの企画運営は難しい実態がありました。しかし、兼部をしている学生委員が多いことや、新学期活動で得た他団体との縁を生かして、学祭実行委員が持つスキルを利用する形の企画運営となりました。

新学期でできた他団体との縁を切らすことなく、再度声をかけて発表団体として出してもらったり、授業にかぶってしまう時間から企画開始ということから、大学事務局の方に掛け合せて授業の形態を変えてもらったりすることで企画実施までに至り、3団体が発表をしました。

POINT.2

地域の人も続々と参加

「七夕まつり」ということで、地域の方々にも楽しんでもらいつつ、組合員たちと交流してほしいという思いから、地域の方にも出店をお願いしたり、七夕まつりのお知らせポスターの掲示をお願いしたりしました。

出店に関しては、InstagramやXを用いて出店する方を集めるのと同時に、学祭などで交流のある地域のお店の方々に声掛けを。ポスターに関しては、出店のお願いを地域の方々にしに行く際に、「ポスターの掲示をしてもよいですか？」などと声をかけていきました。これらにより、地域を巻き込んだ企画にし、10団体出店されました。

また、学生委員が子供屋台的に、射的やヨーヨー釣り、輪投げを出し、子どもたちがたくさん参加するだけでなく、大人の方も一緒に楽しんで、組合員と地域の交流が行われました。

